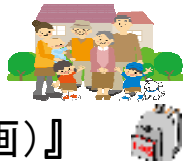
2016年 防災メモリアルイヤー

昭和南海地震から70年
過去に学び、未来を守る

毎月１点検運動
8月テーマ
『 FCP（家族継続計画）』



夏休みやお盆休みに、家族で防災会議を開催しましょう。
家の中や身の回り、近所に危険な箇所がないか、現在の備えで十分かどうかなど話し合ってみましょう。
避難のルール、災害時の連絡方法なども確認し合いましょう。

FCP（Family Continuity Plan：家族継続計画）県民運動推進中！

「ＦＣＰ」とは、地震や津波などの巨大災害が起こったときの対応方法について
あらかじめ家庭内で決めておく計画のことです。
地震などの災害から第一に守るべきものは、自分と家族のかけがえのない命です。
「自然災害」そのものを止めることはできませんが、災害を知っておくことと、
その備えによって、被害を少しでも小さくすることはできます。
まずは家庭で、どうやって災害から身を守ればよいかについて話し合ってみましょう。

家族みんなでチェックしてみましょう！

地震発生！？ その時、どうする？

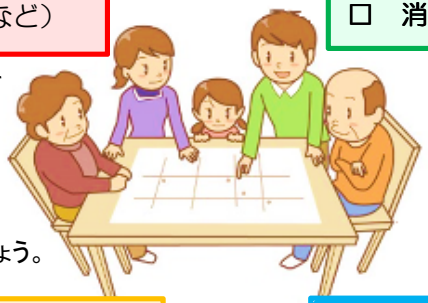
- □ 緊急地震速報を聞いたとき
- □ 家の中で揺れを感じたとき
- □ 台所で火を使っているとき
- □ エレベーターの中にいるとき
- □ 外出しているとき
  （お店の中・路上・バスの中など）

備蓄はできている？

- □ 避難するときのため、
  必要最低限の持ち出し品を準備している
- □ 水や食料を３日分程度備蓄している
- □ 生活用品の備蓄をしている
- □ ローリングストック(※)をしている
- □ 消火器や救急箱が一定の場所にある

防災対策は
家庭や地域で
十人十色

「地震」などについて
みんなで勉強し、
自分の家庭・地域の
災害に強いところ
弱いところをイメージ
しながら話し合いましょう。

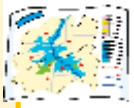


※「ローリングストック」とは、
普段飲食するものを少し多めに買い置きし、
賞味期限の早いものから使い、使ったら
新しいものを買い足すことを繰り返しながら
無理なく災害時に備える方法です。

家は大丈夫かな？

- □ 家の危険箇所を確認・改善している
- □ 住宅の耐震診断をしている
- □ 倒れやすい家具・家電の固定や
  ガラスの飛散防止対策をしている
- □ 部屋に応じて家具の向きや配置を
  考えている
- □ 通路や出入り口付近に邪魔な物を
  置いていない

ハザードマップ



避難のルールは決めている？

- □ 自分の住んでいる地域の危険性を
  知っている
- □ 避難場所・避難所・安全な避難ルートを
  確認している
- □ 家族との連絡方法や集合場所を決めている
- □ 防災訓練に参加している
- □ 一人で避難できない家族の避難方法を
  近所に相談している

☆点検で気づいたこと、うまくいった事例や
アイデアなど、皆様からのご意見を募集します。

☆詳しくは県のHP「安心とくしま」をご覧ください。

⇒ 安心とくしま http://anshin.pref.tokushima.jp/

とくしま災時記（8月編）

2014（平26）年 8/1～10　8月豪雨（台風12号、11号）
2007（平19）年 8/29 竜巻（徳島市国府町）
2004（平16）年 8/1～2 台風10号（那賀町等で大規模土砂災害）
1992（平4）年 8/17～19　台風11号（死者・行方不明者7名）
1975（昭50）年 8/22～23　台風6号（死者・行方不明者16名）